

編輯後記

◇遂に日本は起つた——過去三千年の歴史に培はれ、過去三十年の不撓不屈の鍊磨によつて、鍛へられた民族の強さが一瞬にして假面を冠むれる、米の大平洋艦隊を粉碎し、英の東洋艦隊を全滅し、今、又英が難攻不落を中外に許して居たシンガポールを屠り去つたのである。

◇我々は機械の回轉のみを眺めてはならぬ。其を動かすところの發電所あるを知らなければならぬ——皇軍の此の強さは一朝一夕になるものではない。

◇それにつけても、我々は極寒の支那大陸に、滿洲の曠野に、將又酷熱のヒリツピンにマレーに、ボルネオにビルマに、活躍奮闘される皇軍將士に新なる感謝を贈らうではないか。……そして更に熱鐵一丸！一切を祖國に捧ぐべく、自己の任務に向つて突進しようではないか。

◇畏しこくも、詔書には「朕カ衆庶ハ各々其ノ本分ヲ盡シ」と仰せられてゐる。

◇正に決戦下、物資不足の折柄、此の棲神を發行し得る事は欽快に堪えないものである。二ヶ年に亘る小さな經驗ではあるが、印刷さるゝ文字の尊さが泌々と感ぜられた二十六號も二十七號も編輯は未熟であるが、然し學生として私が此れだけのものを創り得たと云ふ喜びは、何物にも代へ難いものである。

◇兩號を通じて、終始御指導下さつた今村部長先生に對して萬腔の感謝の意を捧げ、同時に尊い勉強の餘暇を割つて協力された中林兄、西濱兄、芙蓉會同人諸兄に謝意を表するものである。

(石川生)

昭和十七年三月五日印刷
昭和十七年三月十日發行

編輯人

山梨縣南巨摩郡身延町

今村是龍

發行人

山梨縣南巨摩郡身延町

石川國武

印刷人

甲府市柳町七十四番地

青柳幸雄

印刷所

甲府市柳町七十四番地

芳文堂印刷所

山梨縣南巨摩郡身延町

發行所

身延山專門學校
祖山中學
報國團文學部